

海のごみの中でも、プラスチックごみがその大半を占めています。

海のごみとは直接関係ないように感じられる、投げ捨てられた街のごみや風や風に流され排水溝を通り、川へと流れ、やがて海へとたどり着きます。私たちが日頃使っているビニール袋やペットボトル、使い捨て容器(トイ)などは大変便利なものとして日常的に消費されますが、ホテ捨てや適切な処理をされないことで、海に流れ込み、今大きな社会問題となっています。



きれいにすっぺ  
相双の海

# ふくしまの海を

# おた助六寿司



2050年の海は、魚よりもごみの量が多くなる！  
海洋ごみの約8割は街から来ています！



南相馬市原町区旭町二二二九  
☎〇二四一三二四二二

この商品はプラスチック製品を一切使用しておりません  
本商品は、日本財団が推進する海洋ごみ対策プロジェクト「海と日本プロジェクト・CHANGE FOR THE BLUE」の一環で企画・制作されたものです。

## 今日から私たちにできる2つのアクション

### 其の1 外で出たごみは家に持ち帰る、または決められた場所で処分する

例えば、屋外でこんな経験はないでしょうか？  
「ごみ箱がいっぱいだったから、そのまま脇にごみを置いた」  
「レジ袋にごみを入れたまま、分別しないでそのまま捨てた」  
「ふたの隙間から、側溝にごみを捨てた」。  
このような行動はしていませんか？

### 其の2 毎日の暮らしのなかでできるだけごみを出さないようにする

例えば、買い物時には使い捨て商品ではなく、できるだけ再利用できるものを選ぶ。  
なるべく包装されていない商品を選ぶ。  
マイバッグやマイ箸を持ち歩くなど心がけてください。



ロゴ焼印入り いなり揚げ



青でんぶ